


痴漢囃子捜査官キヨウカ2

絶対にイカない女と媚薬地獄

昨日の…
あの男のときは
違う感覚が…!!

クスリか何かの力で
強制的に
感じさせられる…!!

スリ
スリ



私の名前は
鈴峰 杏花

痴漢囃捜査官として
これまで
いくつもの痴漢を
検挙してきた

私は
捜査官としてのスキルや
痴漢を誘いやすい
ルックスにくわえて

不感症であるという
痴漢囃捜査官として
最大の利点をもっていた

でも
とある集団痴漢を
捕まえるミッシヨンの
途中で
怪しい男に遭遇する

アンタ
ヘンなもの持ってるな
SMプレイとか
好きなのかな？

まだ私が
図捜査官だつてことでは
気づいていない!!

その男の不思議な力によつて
不感症だったはずの
私の体は

眠っていた性的な快感を
呼び起こされて…

今まで感じたことのない
快楽の衝撃に戸惑わされ
何度も気をやって…

痴漢囂捜査の最中に
挿入されて
何も考えられなくなるほど
頭を真つ白にされながら
中出しされるといふ
最悪な失態を犯してしまった

しかも男には
まんまと逃げられ
証拠となるはずだった
ビデオも持ち去られて…

これまで
完璧に任務を遂行してきた
私にとって
人生最大の屈辱だった



くそっ…

絶対に許さない！

絶対に私の手で
捕まえてみせる！



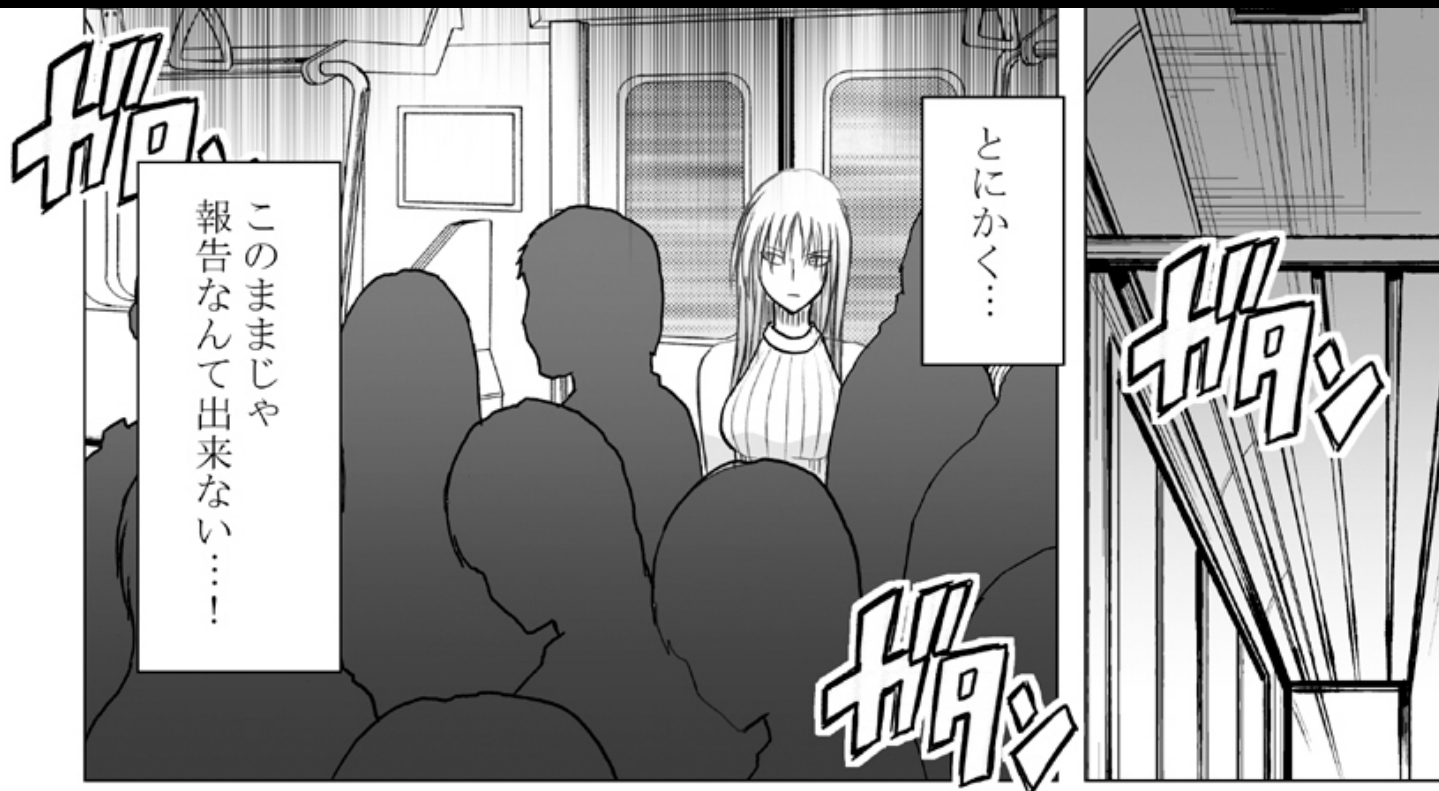
もう一度
あの男を見つけるため

そして
屈辱を晴らすため

私は
同じ電車に
乗り込んだ

第2話

絶対にイカない女と 媚薬地獄



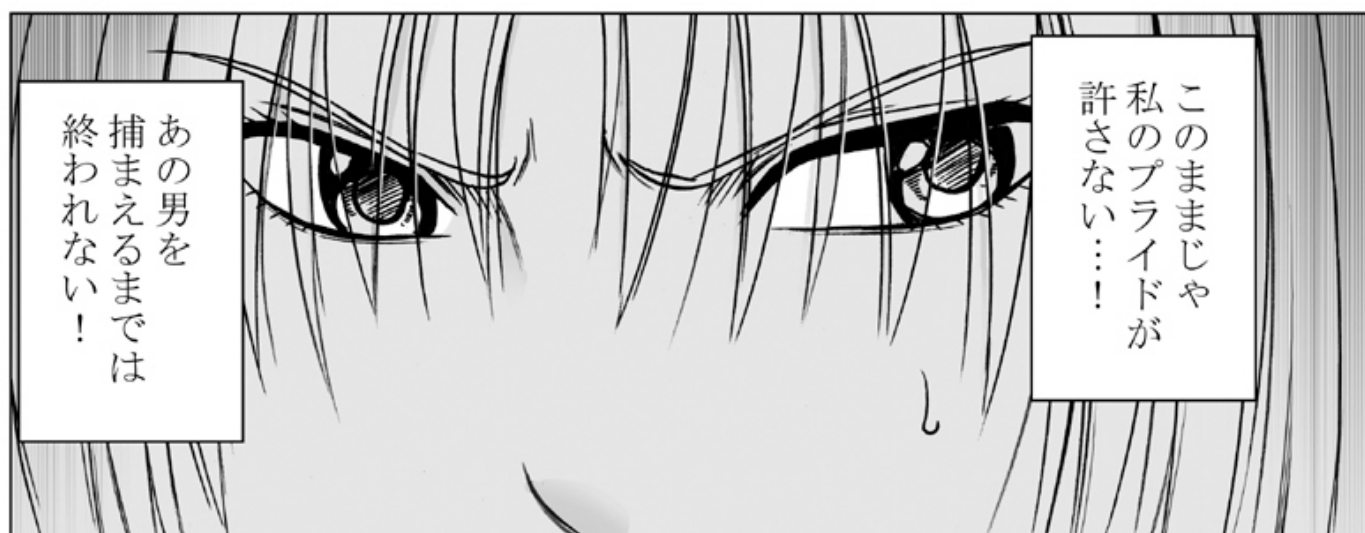
とにかく…

このままじゃ
報告なんて出来ない…！



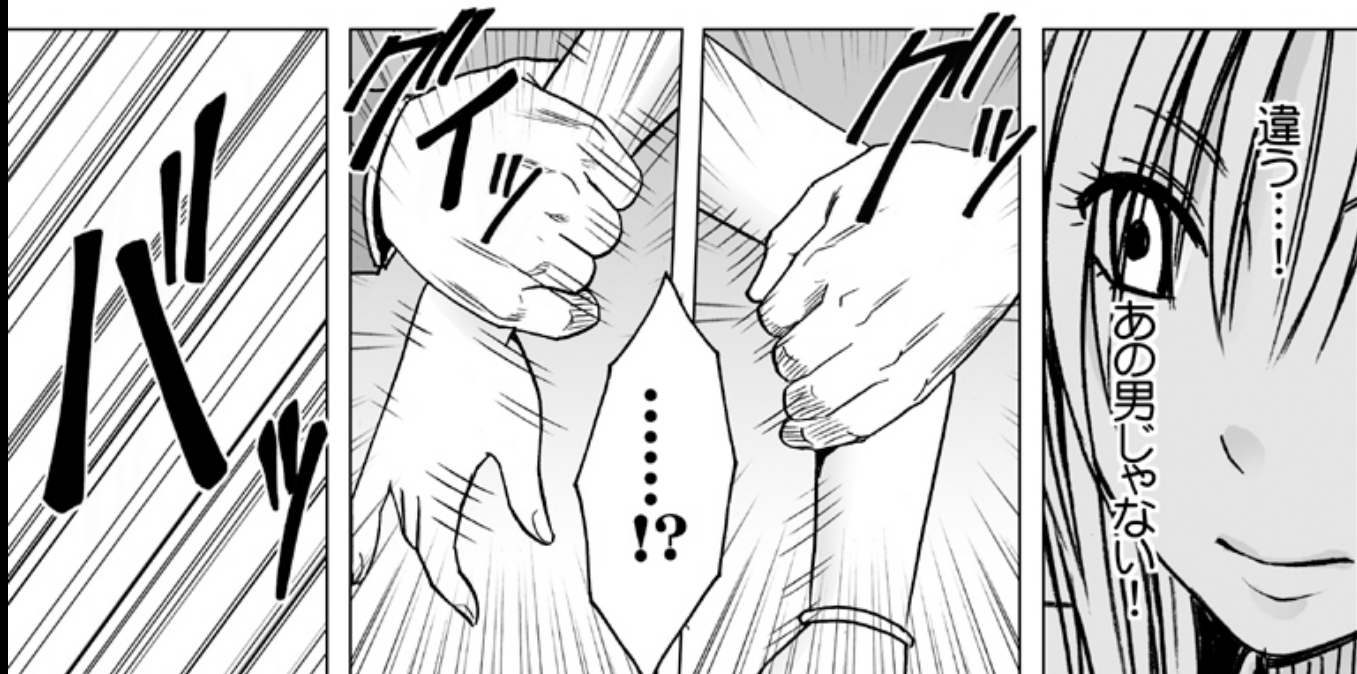
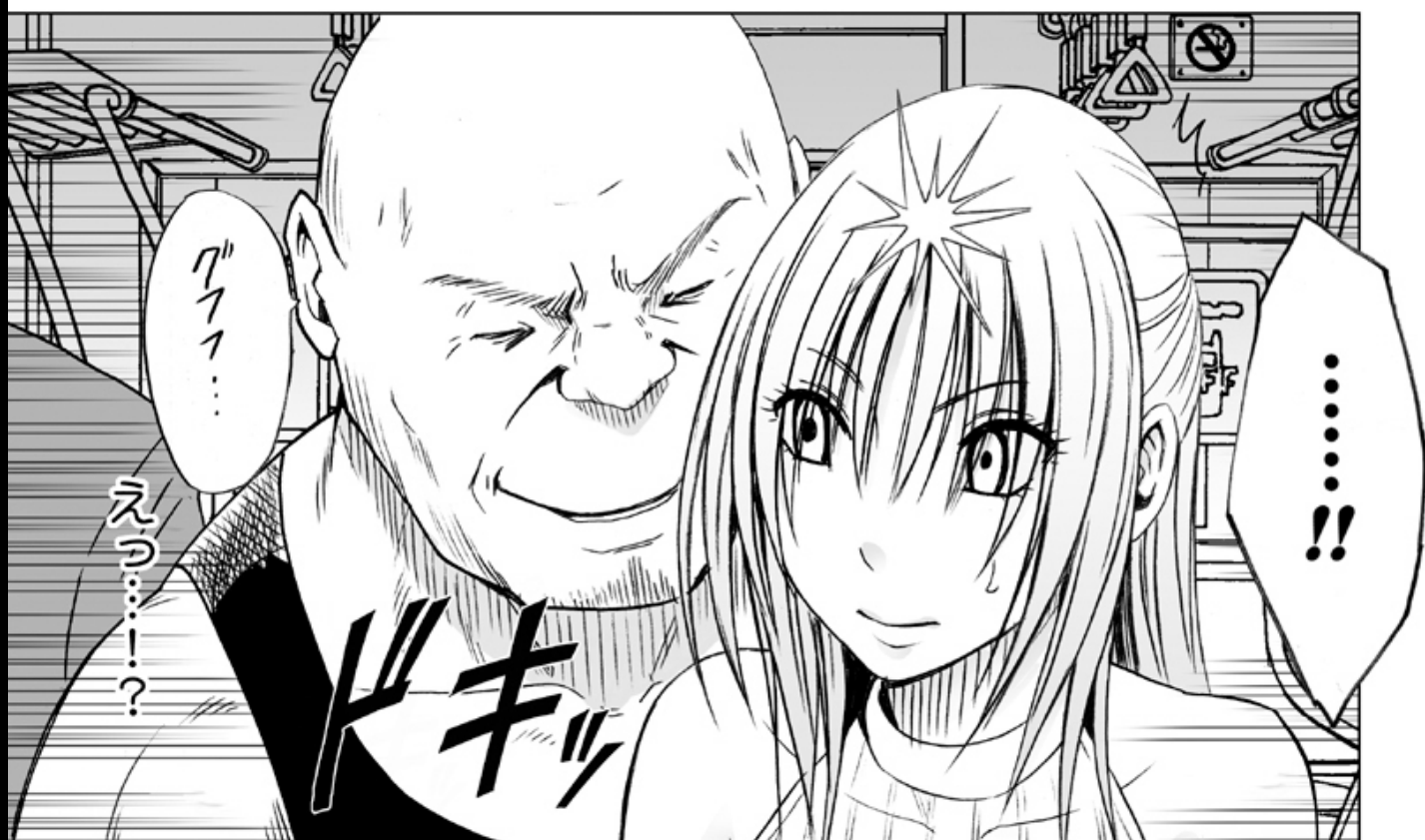
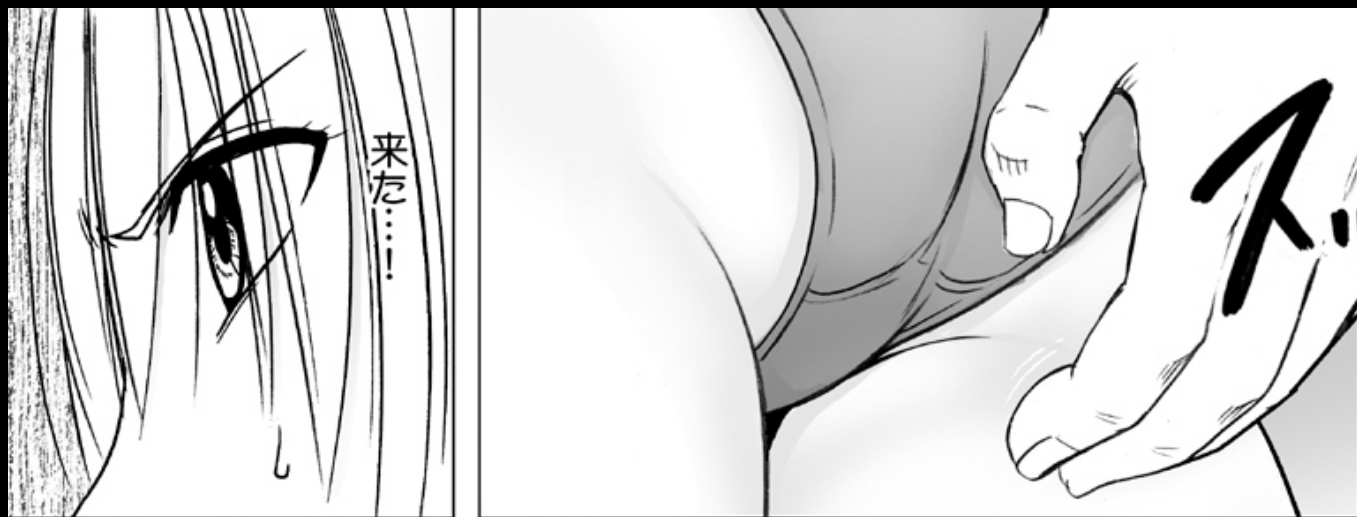
この私が…
痴漢を見つけないがら
とり逃がすだけでも恥なのに

あんな…
最悪なことまで…

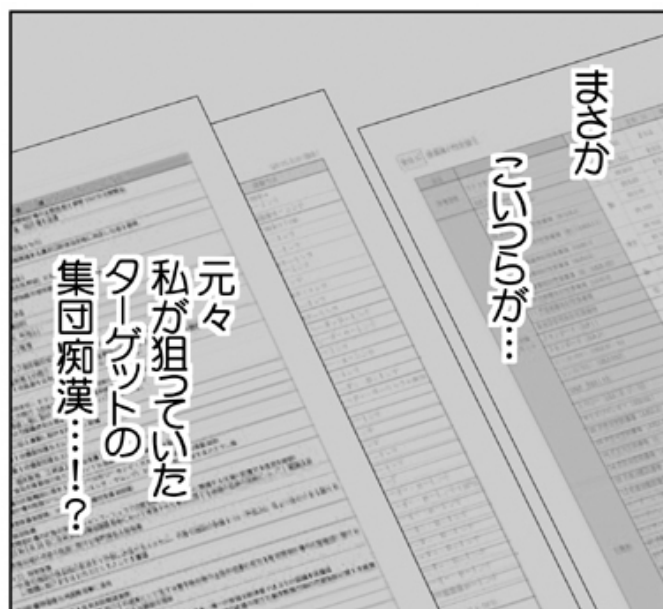


このままじゃ
私のプライドが
許さない…！

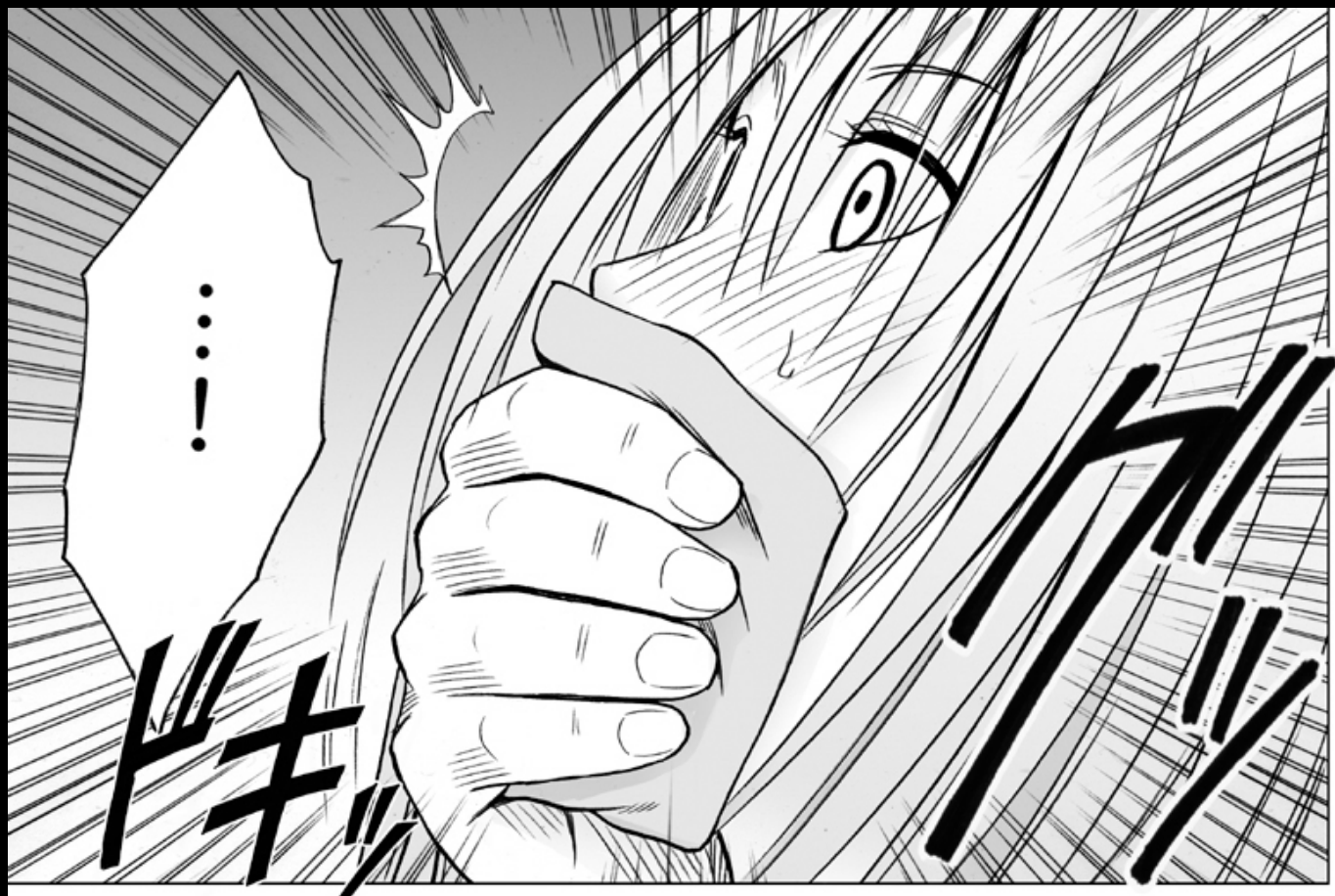
あの男を
捕まえるまでは
終われない！













何…これは…!



でも…
皮膚の感覚だけは
はきゅん…!